

# 『幸福への道』

## (第37回) いましあわせかい主催の上映会

1. 家族の絆・親子⑱：叱り方褒め方(叱言の技術)
2. 家族の絆・親子⑳： “ ” (体癖別の叱り方)

(竹下雅敏氏講演録；上映時間 69分+64分)

誰かと比較するのは“モノの世界”で、“イノチの世界”は、比較するのではなく、ありのままの生命と向き合うということが大切なのですね。

私達は当たり前のように誰かや何かと比較するモノの世界に生きていたようです。これからの新しい時代を生きるためにイノチへの転換を迫られているように感じます。

さあ、今回は叱り方を学びます。世間では子供や部下を叱れない人が増えているといわれています。原因は、トラブルを起こして関係が悪化するのを恐れるからです。

実際に叱ることはとても難しいように思えます。どのように叱ったらいいのでしょうか？その前に「叱る」と「怒る」を広辞苑で調べると、腹を立てて叱る、怒ると同義語として扱われています。本来の「叱る」の意味である『相手の長所を伸ばすきっかけを与える働きかけ』は、死語になりつつあるようです。ついでに「怒る」は、腹を立てて相手の欠点を言ったり、自分の意見を強制することです。このように全く意味が違います。そして、正しく叱るためにはポジティブでなければ上手く行きません。

叱るのに重要な4つのキーワードとは？ ポジティブになるのにはどうすればいいの？一人ひとりよく判るように体癖(性格)別の叱り方とは？ 長所と短所について等々。

出来れば夫婦関係を良好にして、夫婦間でも親子間でも叱言の必要がないのがいいですね。是非、子育て真っ最中のご夫婦も終わったお方も、まだの皆様もご参加お待ちしております。

日時／9月20日(日) 13:30~17:00 (受付 13:15より)

会場／倉敷市玉島市民交流センター 2階 第6会議室

参加費／500円 お菓子(いちじく)つき

問い合わせ／高原 086-525-6886 岡本 090-5261-9633

\*玉島市民交流センターで毎月1回、第3日曜日を基本に開催しています。

\*次回は、10月25日(日)の予定です。

\* [いましあわせかい] は、幸せに生きる為の学習会で、どなたでもご自由にどの回からでも参加していただけます。また、どの宗教団体とも関係はありません。